学年通信

あごだし

令和７年１０月２８日
１１月号
昭島市立清泉中学校２学年

合唱コンでの歌声を胸に、次のステージへ

先日の合唱コンクールでは、どのクラスも心を一つにした素晴らしい歌声を響かせてくれました。とくに学年合唱は本当に感動的で、これまであまり涙ぐむことのなかった私も思わず胸が熱くなりました。合唱コンクールにかけてきたみんなの思いが表情や姿勢、歌声のすべてから伝わってきました。この学年の力を改めて感じました。終わったあと、1年生が「2年生の歌、すごかった！」と興奮気味に話してくれていたのも印象的でした。3年生にも負けない迫力があり、君たちのことをとても誇らしく思いました。来年の合唱コンクールはいったいどうなるんだろうと、今からとても楽しみです。

さて、明日から3日間は職場体験。普段の学校とはちがう場所で、社会の一員として過ごす貴重な時間になります。「あいさつ」「時間」「責任」この3つを意識して、多くのことを吸収してきてください。きっと、自分の成長を実感できるはずです。そして、職場体験が終わると同時に定期考査2週間前に入ります。職場体験をやりきった達成感を、そのままの勢いで勉強モードに切り替えていきましょう。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあります。土日にしっかり休んで、11 月も元気にスタートしていきましょう。

11 月の行事予定

日	曜	行事
1	土	学校公開　道徳授業地区公開講座
2	日	
3	月	文化の日
4	火	Ⅱ期時間割開始
5	水	常任委員会　期末考査1週間前
6	木	避難訓練
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	安全指導
11	火	
12	水	期末考査1日目
13	木	期末考査2日目
14	金	期末考査3日目
15	土	
16	日	
17	月	全校朝礼
18	火	
19	水	職員会議
20	木	
21	金	⑥カット　3年成績確認
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	安全指導　進路会議
27	木	進路会議
28	金	
29	土	
30	日	

11月の学習予定

国語：扇の的（平家物語）
数学：平行線と角、合同な図形
英語：比較級
社会：東北地方、北海道地方
理科：動物のからだのつくり、電気
音楽：ベートーヴェン交響曲第5番
美術：水墨画
技術：エネルギー変換の技術
家庭：食品の表示（調べ学習）、環境に配慮した消費生活を考える
保体：ハンドボール、長距離走

生徒総会で見せた2年生の頼もしさ

先日行われた生徒総会では、2年生が中心となって議案説明や質疑応答を行いました。大勢の前でも堂々と話し、自分たちの考えをはっきりと伝える姿がとても印象的でした。質問に対して落ち着いて答えたり、全体を見てタイミングよく進行したりと、さまざまな場面で成長を感じました。学校全体を動かす場で、自分の言葉で意見を述べる姿は本当に立派でした。今後の活躍に大いに期待しています。

写真

合唱コンクール代表者の作文

二学年代表として　　氏名

私は今回の合唱コンクールで初めて実行委員になりたくさんのことを学びました。もともと人前に立つのは苦手で今まで避けていたけど、みんなの前で話すことやクラスをまとめることが多くあり、少し克服できたと思います。実行委員だからという理由で怒られることもたくさんあり何回も泣きました。やめたいとか他の人の方がむいているとか何回も思い、本当に自分でよいのか不安になるときもありました。4組のみんなは本当に優しくて、初めてやる実行委員2人を支えてくれました。前日に音楽室で歌った歌は最高で4組で良かったと心から思いました。本番の日は朝から緊張していて歌う直前になると何回も深呼吸しました。私たちが歌った歌は今までの中で一番最高なものだったと思います。一番というプレッシャーに打ち勝つこともでき、たくさん人を感動させられたと思います。でも賞はもらえず悔しい結果になりました。順位を発表されたときの空気はとても悪く、現実を受け入れるのに時間がかかりました。悔しい気持ちで泣きそうになり、隣で友達が泣いているときも口を開けたら自分が泣くと分かっていたので、励ましの言葉をかけることができませんでした。それでも最後に指揮者と伴奏者にお礼を伝えたくて泣きそうなのを我慢してありがとうと伝えました。私は片岡先生と村岡先生が感動してくれてよかったし、本気で歌うことができたからとてもいい思い出になりました。実行委員になると今よりもずっとこのクラスで勝ちたいという気持ちが強くなり、その分練習も本番も楽しむことができました。2学年代表として取り組んだ合唱コンクールを私はとっても最高なものにできたと思います。来年も頑張りたいです。

自分たちだけの歌声　　氏名

それは先生が前日に言った言葉だった。「みんなにとって大切なものってなに？」その言葉を聞いたとき思考がとまった。家に帰った後も考えてみたりした。結局答えは出ないままだった。当日の朝を迎えるころにはそんなことを忘れてしまっていた。そして3組の出番がきた。正直どのクラスが金賞でもおかしくないほどの歌声だ。そんなプレッシャーに押しつぶされながら舞台の上に立った。それでも私たちは負けたくないし、今まで積み重ねてきたこの歌声を無駄にしたくない。全力で挑みたいという思いであふれていた。3組の歌声は力強くまわりを感動させるような歌声だった。気づいたら歌い終わっていた。本当に短い時間だった。そんな気持ちで自席へと戻った。ひと段落を終え、ついに金賞が発表される。3組が金賞だと発表されたときは嬉しさと安堵であふれた。初めて金賞がとれてよかったし、何より3組のみんなでとった金賞なのだ。家に帰った後、あの言葉を思い出した。完全に忘れていたと思いながら自分にとって大切なものは何だろうか考えた。行きついた答えは3組のみんなで歌っているあの時間という答えだった。練習していたあの日にはもどることはできないけど、今になり私にとってはとても大切なものだったと感じた。来年の今頃は合唱コンが終わり、どんな結果でも喜び、大切に思えるような合唱コンにしたい。

合唱コンクールの様子

写真